

## 別紙1

## 必須記載事項

設置者 〔法人の場合は 名称、所在地〕	氏名	学校法人〇〇
	住所	〇〇県〇〇市〇〇1-2-3 (連絡先 012-345-6789)
名称 (注)	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	
位置	千葉県〇〇市〇〇1-2-3 (連絡先 043-223-2317)	
設置年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	
学則変更期日	〇〇年〇〇月〇〇日	
担当者	氏名	〇〇 〇〇
	職名	事務長
	TEL	043-223-2317
	FAX	043-222-9939

(注) 名称は、指定を受けている学部・学科名等最小単位まで正確に記載すること。

教科目名称読み替え表

告示による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等（旧）					当該養成施設における教科の開設状況等（新）					備 考 (変更内容の概要等)
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数			左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数			
						必修	選択	計			必修	選択	計	
教 養 科 目	外国語、体育 以外の科目	不問	6以上											
		外国語	演習	2以上										
	体 育	講義	1											
実技		1												
合 計		10単位以上		____単位 (≧10単位)					____単位 (≧10単位)					

(注) 1 告示等に定める教科目のうち、2科目以上を合わせて1科目として開設している場合における単位数欄の記入方法は以下の通りとする。

例えば、「児童福祉論Ⅰ（1単位）」と「児童福祉論Ⅱ（1単位）」を合わせて「児童家庭福祉（2単位）」として開設している場合

↓

「児童福祉論Ⅰ」と「児童福祉論Ⅱ」の単位数欄にそれぞれ「1/2」と記入

2 その他、告示と異なった学校独自の取扱いをしている場合には、備考欄にその内容を記入すること。

教科目名称読み替え表

告示別表第1による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等（旧）					当該養成施設における教科の開設状況等（新）					備 考 (変更内容の概要等)
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数			左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数			
						必修	選択	計			必修	選択	計	
保育 関の 本 質 ・ 科 目 目 的 に	保育原理	講義	2											
	教育原理	講義	2											
	児童家庭福祉	講義	2											
	社会福祉	講義	2											
	相談援助	演習	1											
	社会的養護	講義	2											
	保育者論	講義	2											
保育 に 関 の 対 象 の 理 解	保育の心理学Ⅰ	講義	2											
	保育の心理学Ⅱ	演習	1											
	子どもの保健Ⅰ	講義	4											
	子どもの保健Ⅱ	演習	1											
	子どもの食と栄養	演習	2											
	家庭支援論	講義	2											
保育 の 内 容 ・ 方 法 に	保育課程論	講義	2											
	保育内容総論	演習	1											
	保育内容演習	演習	5											
	乳児保育	演習	2											
	障害児保育	演習	2											
	社会的養護内容	演習	1											
	保育相談支援	演習	1											
現 技 術 の 表	保育の表現技術	演習	4											
実 保 育	保育実習Ⅰ	実習	4											
	保育実習指導Ⅰ	演習	2											
演 習 合	保育実践演習	演習	2											
合 計		51単位		_____単位 (≥ 51単位)					_____単位 (≥ 51単位)					

(注) 1 告示等に定める教科目のうち、2科目以上を合わせて1科目として開設している場合における単位数欄の記入方法は以下の通りとする。  
 例えば、「児童福祉論Ⅰ（1単位）」と「児童福祉論Ⅱ（1単位）」を合わせて「児童家庭福祉（2単位）」として開設している場合  
 ↓  
 「児童福祉論Ⅰ」と「児童福祉論Ⅱ」の単位数欄にそれぞれ「1/2」と記入  
 2 その他、告示と異なった学校独自の取扱いをしている場合には、備考欄にその内容を記入すること。

教科目名称読み替え表

告示別表第2による教科目				当該養成施設における教科の開設状況等（旧）					当該養成施設における教科の開設状況等（新）					備 考 (変更内容の概要等)			
系列	教科目	授業 形態	単位数	左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数			左に対応して開設されて いる教科目	授業 形態	単 位 数						
						必修	選択	計			必修	選択	計				
保 育 関 連 の 本 質 的 科 目																	
	保 育 関 連 の 対 象 的 科 目	各指定保育士養成施設に おいて設定	不問	15以上													
保 育 関 連 の 内 容 的 科 目																	
	保 育 の 表 現 技 術																
保 育 実 習	保育実習Ⅱ又は 保育実習Ⅲ	実習	2														
	保育実習指導Ⅱ又は 保育実習指導Ⅲ	演習	1														
合 計		18単位以上		_____単位 (≧18単位)					_____単位 (≧18単位)								

(注) 1 告示等に定める教科目のうち、2科目以上を合わせて1科目として開設している場合における単位数欄の記入方法は以下の通りとする。  
 例えば、「児童福祉論Ⅰ（1単位）」と「児童福祉論Ⅱ（1単位）」を合わせて「児童家庭福祉（2単位）」として開設している場合  
 ↓  
 「児童福祉論Ⅰ」と「児童福祉論Ⅱ」の単位数欄にそれぞれ「1/2」と記入  
 2 その他、告示と異なった学校独自の取扱いをしている場合には、備考欄にその内容を記入すること。

別紙5

	当該養成施設における教科の開設状況等（旧）					当該養成施設における教科の開設状況等（新）					備 考 (変更内容の概要等)
	左に対応して開設されている 教科目	授業 形態	単 位 数			左に対応して開設されている 教科目	授業 形態	単 位 数			
			必修	選択	計			必修	選択	計	
保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている教科目											
合 計											

【設置単位数】

教科目の種別	設置単位数	単位数（旧）			単位数（新）			備 考 (変更内容の概要等)
		必修	選択	計	必修	選択	計	
教 養 科 目	10 単位以上							
告示別表第 1 による 教科目	5.1 単位以上							
告示別表第 2 による 教科目	1.8 単位以上							
小 計								
保育士資格取得科目ではないが、学校独自の科目として開設されている教科目								
合 計								
卒業に必要な単位数								

【保育士資格取得に必要な履修単位数】

教科目の種別	保育士資格取得に必要な履修単位数	単位数（旧）			単位数（新）			備 考 (変更内容の概要等)
		必修	選択	計	必修	選択	計	
教 養 科 目	8 単位以上							
告示別表第 1 による 教科目	5.1 単位以上							
告示別表第 2 による 教科目	9 単位以上							
計								

※保育士資格取得に必要な修業教科目及び単位数並びに履修方法に関する事項について、その内容が確認できる根拠規程（学則・細則等）を添付すること。

## 授 業 概 要 (半期の場合の様式例)

授業のタイトル (科目名)		授業の種類	授業担当者
(告示等による教科目名) ( )		(講義・演習・実習)	
授業の回数	時間数 (単位数)	配当学年・時期	必修・選択
[授業の目的・ねらい]			
[授業全体の内容の概要]			
[授業修了時の達成課題 (到達目標) ]			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
コマ数			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
1 0			
1 1			
1 2			
1 3			
1 4			
1 5			
[使用テキスト・参考文献]		[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など)	

## 学則変更内容調書

学則変更内容 \_\_\_\_\_ について\*

\*該当するものを下記①～④から選んでください

①修業教科目、②単位数、③履修方法、④学生の定員

今回、行う学則変更の内容の概要	学則変更を行う理由
※変更内容について具体的に記載してください。 (各科目について具体的に記載してください。)	(1)なぜ、学則変更が必要であったのか (2)学則変更を行うことによってどのようなメリットがあるのか (3)変更内容が妥当であるのか、具体的に記載してください。
上記変更内容の 妥当性の判断 (都道府県で記入)	

